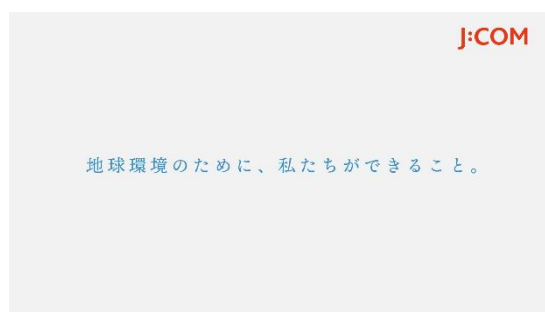


Z世代原作！ 若手制作陣によるアニメCMがついに完成 地球環境のために、いま伝えたいメッセージ

— アニメーションスタジオ『シャフト』制作 —

JCOM株式会社（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩木 陽一）は、25歳までのいわゆる“Z世代”と一緒に地球環境問題へのメッセージやアクションについて考え、アニメCM化して発信する「J:COM × U25 環境を考えるプロジェクト」に取り組んでいます。Z世代の伝えたいメッセージが込められたアニメCMを、2023年7月3日（月）より公開します。

アニメCM: <https://youtu.be/X1CaNdW89qk>



「地球環境のために、私たちができること。」をテーマに、Z世代の皆さまから140字のストーリーを募集し、302件の応募作品の中から、東京大学 未来ビジョン研究センター 江守 正多 教授などによる最終審査を行い、最優秀作品を決定。同作品はアニメーションスタジオ「シャフト」の協力の下、原作者のしいな様とともにシナリオおよび絵コンテを考え、アニメCM化しました。Z世代の想いをアニメCM化する本プロジェクトは、20代のJ:COM社員が中心となって企画推進し、アニメCMの制作もシャフトの20代スタッフが担当。まさに、若い世代の、若い世代による、若い世代のためのメッセージになっています。

本プロジェクトは、J:COMが「2050年度カーボンニュートラル達成」を目標とする企業として、未来を担う“Z世代”の皆さまと一緒に「地球環境」について考えて発信することで、地球環境問題へのアクションを起こすきっかけになってほしいという想いで実施し、CMにはその想いが込められています。登場する動物や少年の目線を重視する演出にも是非ご注目ください。

J:COMは、地域社会に根差した放送・通信事業者として、SDGsに掲げられた社会課題に対して事業活動を通じた解決を目指し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

《アニメCM概要》

- 公開日：2023年7月3日（月）
- 公開先：J:COMグループチャンネルでの放映/Twitter/YouTube(<https://youtu.be/X1CaNdW89qk>)
- 特設ページ: <https://www.jcom.co.jp/corporate/sustainability/environment/contest/>

《アニメCMの見どころ》

小学校の帰り道、環境問題について出された宿題を揶揄する少年が、原稿用紙で作って投じた紙飛行機に乗って、地球上の環境破壊の現状を目撃。環境破壊の影響を受ける動物・植物と共に、自身も含む近未来の「人」を取り巻く状況を見た少年は、まず自らの振る舞いを変えようと決心します。ぜひ、登場する動物や少年の目線にも注目してご覧ください。



《最優秀作品》

環境について考える作文が宿題にでた。少年は帰り道に「何にも変わんねえよ」と呟き原稿用紙を紙飛行機にして飛ばす。いつの間にか紙飛行機にのっていた少年。環境汚染で苦しむ動物、植物、人を見る。気がついたらいつもの帰り道。少年は掌を握りしめ「僕が変わらないと」と呟いた。
#JCOM環境アニメCM

《受賞者コメント(しいな様)》

「自分が田舎から少し都会に出たときに海の汚さや夜の明るさなどの環境の変化に驚いた経験もあり、環境破壊の現実を伝えるような作品を思いついたのだと思います。完成したアニメCMを見た方が環境問題を“みんなの問題”ではなく“自分の問題”として考えるきっかけになればいいなと思います。」

《審査員コメント(東京大学 未来ビジョン研究センター江守 正多 教授)》

「(最優秀作品を)一読した際に、この作品で自分の心が動いた、ぐっと来た感じがしました。地球温暖化を解決していくには、自分ができる小さなことに留まらず、大きく社会を変えていくことが重要です。「自分が変わることが、世界を変えることへの後押しとなる」ということが伝わると良いな、と考えています。」

《アニメCM制作の裏側》

140字のストーリー作品がアニメCMになるまでの制作過程におけるこだわったポイントや大変だったことなどの制作の裏側について、『シャフト』のアニメーションプロデューサーと監督へのインタビューを通じてご紹介しています。

URL: <https://prtimes.jp/story/detail/0bKKO0ieOwb>

シャフトについて

株式会社シャフトは、TV・劇場・CM・ゲーム等、アニメーションの企画及び制作著作物の管理・販売等を事業内容とする日本のアニメ制作会社で、1975年に設立した歴史が長い会社です。『化物語』『魔法少女まどか☆マギカ』『3月のライオン』など多くの人気アニメーション映像を手がけています。

HP URL: <https://www.shaft-web.co.jp/>

J:COMについて

JCOM株式会社(ブランド名J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約563万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,229万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2023年3月末現在の数字です。

J:COMのサステナビリティに関する取り組み

J:COMでは、「もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を、未来を、拓いていこう。」という企業理念に基づき、地域社会に根差した放送・通信事業者として、お客さまに寄り添い、お客さまの生活に関わるさまざまなサービスと安心・安全をお届けしています。2018年には、J:COMとしてのマテリアリティ(重要課題)を定めました。「地球に優しく緑ある未来を実現します。」、「わたしたちの街が輝き続けるために行動します。」、「穏やかで安心できる暮らしを創造します。」、「社員全員がいいきと働ける会社を目指します。」を「4つの約束」とし、地域のみなさまと共により良い社会づくりに取り組んでいます。J:COMは、今後も地域のインフラを支える企業としてサステナブルであり続けると共に、事業を通じた社会課題の解決と、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<https://www.jcom.co.jp/corporate/sustainability/>